

カリキュラム・マネジメント編成に向けて

○生徒・学校の現状○
・素直で真面目にあいさつや掃除をする
・行事、部活動に熱心に取り組む
・ボランティア活動への意識が前向き等

○地域の現状、保護者の願い○
・田園、海岸沿いの地域、新団地の住宅群の地域が混在
・生徒数は緩やかに減少傾向
・思いやりがあり、相手の立場を考えて行動できる子
・困難な状況も受け入れ、解決に向けて努力を続ける子
・確かな学力を身につける子



学校教育目標 「 確かな学力を身につけ、心豊かでたくましい生徒の育成 」



目指す学校像	目指す生徒像	目指す教師像
<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとした努力が認められる学校 ・安全で安心できる学校 ・保護者、地域から信頼される学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・よく学び、深く考える生徒 ・心豊かな生徒 ・主体的に活動できる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育に対する情熱をもち信頼される教師 ・授業に創意工夫を怠らない教師 ・自己の役割を理解し組織の一員として責任をもつ教師



今年度のテーマ「和を大切に、全職員が一丸となり、チーム北星で生徒を鍛え育てる」

【研究主題】 主体的に活動できる生徒の育成 ~自ら考え方、表現することを通して~

【カリマネの柱】 考えをもち、伝え合う力の育成

A:改善

P:計画

C:評価

D:実践

学習・研究部	生徒指導部	特別活動部
<p>①教科等の見方・考え方を働きかせて自分の考えを持つこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元や本時のねらい・ゴールを明確にする ・自分の考えを持つ場面を設定する ・生徒の考えを、観点を持って見取り、適切な支援・指導を行う <p>②自分の考えを表現すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝え合う・表現する場面(北星トーク)を設定する ・生徒の学びを見取り、学びを深める手立てを工夫する 	<p>①自分の考えを安心して表現することができる風土の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さわやかな挨拶の励行 ・規範意識を高める ・北星タイム(人間関係づくりの活動)に取り組む <p>②主体的に物事に取り組む姿勢の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者から認められる、褒められる経験が積み重ねられるような場を設定する ・物事に対してどのような気持ちで、どのように取り組みたいのかを考えさせる機会を持つ 	<p>①集団の一員としての態度を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級組織や行事ごとで役割を持たせる。 <p>②活動等の振り返りを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの活動を振り返らせ、満足感や達成感を感じさせる ・学期ごと・行事ごとに振り返りを実施する。 <p>③ボランティア活動、環境美化活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人と共に連携して行動させる。 ・なぜ行うのか、ねらいを明確にして活動を行う。

3つの側面 教師の連携 + 地域と連携 + 検証改善のサイクル

- 教科横断的な視点…複数の教科等、学校行事との連携を図った授業
- 人的、物的資源の活用…行事等、ゲストティーチャー活用
- 検証、改善…実施状況の確認、評価、改善